



おだ学園保育園通信



暑い暑い日から少しずつ心地よい風を感じられる季節となりました。

特に年齢の低い人たちはコロナ感染を予防する中、手足口病、ヘルパンギーナ、RS ウィルス等ことごとく感染症に罹患されお家の方々もクタクタになってしまったのではないのでしょうか。それでも少しずつ皆さん回復の兆しをみせクラスの人数もようやく平常通りとなってきています。

【オクラの収穫】

8月29日に森、宙、星組の幼児さん達がオクラの収穫にでかけました。HPにも up しています。久しぶりの園外活動となり畑まで行く道の姿では、列になって歩いていると

③オクラの収穫

映画を観に行ったの！

パウ・パトロールを観たんだよ。
ちょっと長かったけどね。
お母さんは鳥が嫌いな。
トカゲは好きだって行ってたけど?!
プールに行ったの。みんなで！
花火を観たよ。真っ暗だった。真っ暗の時は怖かった。

①種蒔きはじめ



②花の部分にオクラ



なんの脈絡もなく弾丸のようにそれぞれのこどもが張り切ってしゃべり始めました。

ウキウキして映画館に行って映画を観たけれどちょっと内容が難しくなったり、飽きてしまう場面があったのかな？大好きなお母さんに嫌いなものがあるんだ!?鳥とトカゲとどう違うのかな？などなど子どもの言葉から一緒に思いを巡らして会話に夢中になっていると、後ろで友達と手をつないで歩いていたYちゃんが「前のお友達と間が空いているよ！」と流石一番年上の年長さんから注意が。そうです、畑までの道のりは車道の脇を通るので列になって歩きます。5月頃の当初はその列もままならない歩き方でした。でもこの日は大人が伝えなくても自分たちで列になって歩くことを気につけ、お友達にも気づかせる行動ができるまでに。また、子ども達との会話の中でははっきりとした口調の中に、それぞれが体験した夏が自分の記憶として残り、言葉で自分の思いをキラキラした目で相手にしっかり伝えようとする姿を感じながらあっという間に畑に到着。オクラは1~2ミリ程の小さな種を蒔いた日から子どもの背丈以上まで大きくなっていくことに皆びっくりしました。(写真③)。子ども達も負けないくらい体も心も大きく成長していることを実感させてくれた日でした。

オクラは収穫後幼児のみですが、調理さんがその日の給食で提供してくださり美味しくいただきました。数本はお土産として持ち帰りましたのでお子さんとの会話が弾んだのではないのでしょうか。

【最後の夏あそびを満喫】

HPにも up しています。

夏祭り



すいか割り



始まりの合図は幼児の言葉

